

第 22 回原子力災害からの福島復興再生協議会

平沢復興大臣ぶらさがり会見録

(令和 3 年 2 月 21 日 (日) 15:45～15:49

於) 復興庁中央合同庁舎 4 号館共用第 1 特別会議室)

1. 発言要旨

第 22 回目の原子力災害からの福島復興再生協議会が今日は御案内のとおりテレビ会議になりまして、この東京の会場と福島の会場の 2 カ所に分かれて、テレビでつなぐという形で行わせていただきました。

本日の協議会では、国のほうから復興に向けた取り組み状況を報告した後に、内堀知事を含む福島県の皆様からいろいろな意見が出されまして、意見交換を行ったところでございます。

出席者の方から出た主な御意見を御紹介させていただきます。

国際教育研究拠点の整備を含むイノベーション構想の推進、移住・定住の促進及び関係・交流人口の拡大、廃炉・処理水に関する適切な対応、農林水産物の販売促進等のための風評払拭、放射能に対する正しい知識を学校教育等も含めてしっかりと知らせること、という御意見も出ました。イノシシ等の鳥獣被害対策、医療・介護体制の確保に向けた支援、先日発生した地震からの復旧に向けた支援、こういった幅広い御意見をいただきました。地元の皆さんからいただいた御意見をしっかりと受けとめるとともに、第 2 期復興・創生期間においても、現場主義を徹底し、対応が必要な事業を確実に実施できるよう取り組んでいく覚悟でございます。

私のほうからは、以上です。

2. 質疑応答

なし

(以 上)